

OVER TIME®

取扱説明書 兼 保証書

5インチフルセグTVラジオ OT-PT50TE



データ放送には
対応していません

このたびは弊社製品の液晶テレビをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

■ご使用前に必ずこちらの取扱説明書をお読みになり、内容を十分理解されたうえで正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」は、ご使用になる人や周りの人の安全に関する内容を記載しているため、必ずお読みになり正しくお使いください。

■お読みになられたあとは、いつでも取り出せる所に大切に保管してください。

※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でのみご使用ください。

※本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

■保証書は必ず販売証明書(レシートなど)と一緒に大切に保管してください。保証書の提示がない場合、保証期間内であっても所定のサービスを受けられない場合がございます。あらかじめご了承ください。

もくじ

はじめに 3

安全上のご注意	3
使用上のご注意とお願い	5
付属品の確認	6

準備 7

各部の名称（本体）	7
接続・設定の手順	8
miniB-CAS カードの準備	9
電源コードをつなぐ／電源を入れる	9
アンテナを引き出す	9
ストラップ、スタンドを使う	10

初期設定 11

チャンネル設定	11
ラジオ局設定	12

視聴する 13

テレビの使い方	13
ラジオの使い方	13

各種設定 14

その他 15

故障かな？と思ったら	15
内蔵充電池について	16
製品仕様	16
アフターサービス	17
保証書	18

はじめに

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人やほかの人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。	
 高圧注意を表します。	 禁止を表します。
 行為を強制したり指示する内容を表します。	

 注意 この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性があります。	
 接触禁止を表します。	 分解・修理・改造禁止を表します。
 コンセントの扱いに注意してください。	

警告

 電源プラグをコンセントから抜くときに必ず電源プラグを持って抜いてください。濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電・けがの原因になります。	
 電源コードが損傷したり電源プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたことを確認してコンセントから抜いてください。その際、電源コードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。	
 雷が鳴り出したときは、本製品に触れないでください。誘導落雷により感電することがあります。	
 本製品の上に金属類、花瓶やコップなど水のいった容器をのせないでください。火災・感電の原因となります。	
 本製品の内部に金属類や燃えやすいもの、水分などが入ると、感電や火災の原因となります。	
 本製品を落としたとき、また落下物などで本製品キャビネットを破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。	

安全上のご注意

⚠ 警告

-  本製品や電源コードの内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだりしないでください。
 -  電源コードを延長したり、無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。火災や感電の原因になります。
 -  通風孔(放熱のための穴)をふさがないでください。内部に熱がこもり発火やけが、感電の原因となることがあります。
 -   裏ぶたを外さないでください。内部に電圧の高い部分があるため、さわると感電の原因になります。
- 以下の場合は、電源を切り電源プラグを抜いてからお買上げの販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。ご自身での修理は危険ですので、絶対になさらないでください。
-  ● 落とすなどして機器が破損した
 - 機器の中にものが入った
 - 熱器具に近づけた
 - 液や煙、音、または異臭がでる
 - 機器を雨や湿気にさらした
 - 電源コードや電源プラグが破損した
 - トラブルシューティングで対応できない

⚠ 注意

-  水平で安定した場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。
 -  湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
 -  直射日光が当たる場所や温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。
 -  液晶パネルに衝撃を加えないでください。破損してけがや故障の原因になります。
 -  音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力障害などの原因となることがあります。
- 内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
-  ● 本製品をおお向けや横倒し、逆さまにする。
 - 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。
 - テーブルクロスをかけた、じゅうたん、布団の上に置く。
-  移動させるときは、電源プラグ、外部と接続されている線などをすべて外してください。
 -  旅行などで長時間ご使用にならないときは、安全のため電源コードをコンセントから抜いてください。
 -  お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意とお願い

●デジタル放送のコピー制御について

本製品には付属の miniB-CAS カードを必ず挿入してください。デジタルテレビ放送ではコピー制御の為、B-CAS の機能を利用します。

挿入されないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなります。カードを挿入していただくことで、地上デジタル放送の各番組をお楽しみいただけます。

(NHK や無料民放放送など)

デジタル放送は鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご視聴できます。

●液晶パネルのドット欠けについて

液晶パネルには画面の一部に欠点（光らない点）や輝点（余計に光る点）が存在する場合があります。これは液晶パネルの製造上の特性であり、故障ではありません。

●本製品の温度について

本製品は、長時間使用したときなどに、パネル表面や上部が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。また、ビデオディスクなどの熱で変形しやすいものを上に置かないでください。

●設置室内の温度について

液晶の特性により、室温が低い場合は、画像がぼやけたり動きがスムーズに見えなかったりすることがありますが故障ではありません。常温に戻ると回復します。

●輸送について

本体を横倒しにして輸送した場合、液晶パネル部の破損や画欠点の増加などの恐れがありますので、横倒しでの輸送はしないでください。

●お手入れについて

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いて、柔らかい布で軽く乾拭きしてください。汚れがひどいときは、水を含ませた布を良く絞ってから拭き取り、その後乾拭きしてください。

* キャビネットの変質や破損・塗料剥がれなどの恐れがありますので、以下のことをお守りください。

- ・ベンジンやシンナーは使わないでください。また、化学ぞうきんの使用は注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。またゴムや粘着テープ、ビニール製品などを長時間接触させないでください。

* 液晶パネルの表面は、薄いガラス板の上にコーティング加工が施されています。パネル保護の為、以下のことをお守りください。

- ・パネルに硬いものや尖ったものを当てたり、強く押したり、こすったりしないでください。傷や変色の原因となります。
- ・パネルの表面に露付きなどによる水滴など液体を付着した状態で使用しないでください。色ムラや変色の原因となります。
- ・パネルの汚れを拭き取る際は、ホコリの付いた布や化学ぞうきんなどを使わないでください。傷や変色の原因となります。

●本製品を破棄するときは...

一般の廃棄物と一緒にしないでください。ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中に本製品を捨てないでください。本製品を破棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

付属品の確認

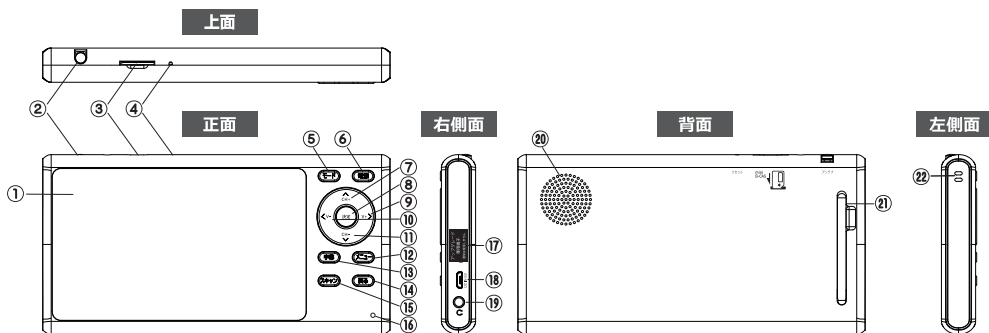
本製品をご使用になる前に、以下の付属品が全て揃っているかをご確認ください。万一、不足していたり破損していた場合は、ご購入された販売店またはカスタマーサービスセンターまでご連絡ください。



- ☐ 本体
- ☐ miniB-CAS カード
- ☐ AC アダプター
- ☐ イヤホン (Φ3.5mm)
- ☐ ストラップ
- ☐ 取扱説明書 (兼 保証書)



各部の名称（本体）



- ① 液晶パネル テレビ画面、番組や情報を表示します。
- ② アンテナ テレビやラジオの電波を受信する際に使用します。
- ③ miniB-CASスロット 付属のminiB-CASカードを挿入します。
- ④ リセット 操作ができないときにこのボタンを押してシステムをリセットします。
- ⑤ モードボタン テレビとFMラジオを切り換えます。
- ⑥ 電源ボタン 電源の入／切をおこないます。
- ⑦ CH+ボタン 視聴する番組を選局します。
- ⑧ 決定ボタン 選択した項目を決定／実行するときに使用します。
- ⑨ V+ボタン 音量を上げます。
- ⑩ V-ボタン 音量を下げます。
- ⑪ CH-ボタン 視聴する番組を選局します。
- ⑫ メニューボタン 設定メニュー画面を表示します。
- ⑬ 字幕ボタン 字幕の表示／切換をおこないます。
- ⑭ 戻るボタン 設定時に使用します。
- ⑮ スキャンボタン チャンネル設定に使用します。
- ⑯ 充電ランプ 充電の状態をお知らせします。
- ⑰ (メンテナンス用のため使用しません)
- ⑱ DC電源入力端子 充電時に付属のACアダプターを接続します。
- ⑲ イヤホン端子 イヤホンで視聴する際に使用します。
- ⑳ スピーカー 音声を出力します
- ㉑ スタンド 設置の際に使用します。
- ㉒ ストラップホール ストラップをここに通して使用します。

接続・設定の手順

安全に品質を維持した状態で本製品をご利用いただくために、下記の 接続・設定が必要となります。

1. miniB-CAS カードを差し込む



2. 電源コードを接続する



3. 電源を入れる



4. アンテナを引き出す



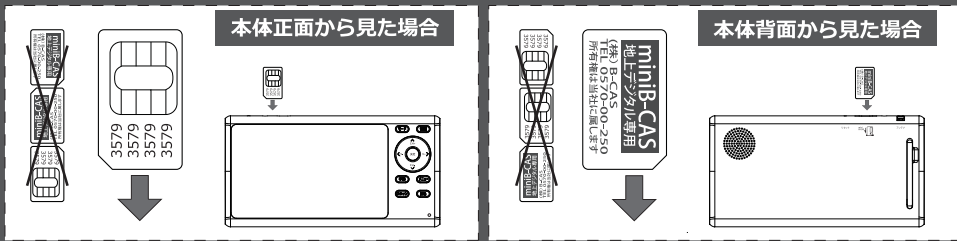
5. テレビのチャンネルとラジオ局を設定する

miniB-CAS カードの準備

地上デジタル放送を視聴する場合、miniB-CAS カードの常時挿入が必須です。下図を参照の上、カードの向きに注意しながら正しく挿入してください。

● miniB-CAS カードの正しい挿入方向：

カードの「角欠け部分」を正面にして、「角欠け部分」から挿入してください



● 挿入の方法

- ・ miniB-CAS カードの挿入方向を確認し、「カチッ」と音になるまでまっすぐに押し込んでください。
- ・ miniB-CAS カードを取り出す際は、カードの中央部を押し、まっすぐに引き出してください。
(カードの挿入／取出しをする時は、急に指を離さないでください)



注意

- カードの抜き差しは本機を電源コンセントからを外した状態で行ってください。
- miniB-CAS カードスロットにはカード以外の物を挿入しないでください。
- miniB-CAS カードの IC (集積回路) 部には手を触れないでください。

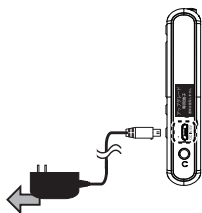
※miniB-CAS カードの取扱いにつきまして、詳しくは miniB-CAS カードの封入用紙をご覧ください。

※miniB-CAS カードの故障、破損、紛失などについてのお問合せ先：

(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ／B-CAS カスタマーセンター TEL：0570-000-250

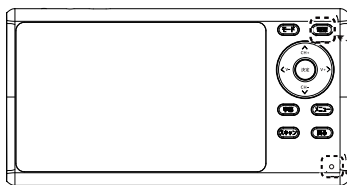
電源コードをつなぐ／電源を入れる

右側面



※家庭用コンセント
(AC100V 50/60Hz)

正面



電源ボタン

充電ランプ

付属のACアダプターを本体と接続してコンセントにさします。正しく本体に通電されると、充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。満充電になると青に点灯します。

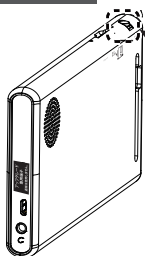
電源ボタンを約3秒長押しをすると電源が入ります。電池残量が十分であれば、ACアダプターを外して使用できます。

⚠ 注意

- 本体起動後、画面が表示されるまで数秒かかります。
- 本機を長時間ご使用にならない場合は、電源プラグを抜いてください。

アンテナを引き出す

背面



アンテナ

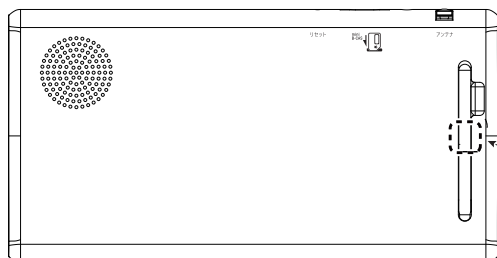
良好な電波を受信できるように、アンテナをゆっくり引き上げて十分に伸ばしてください。環境によっては受信感度の良い方向に向きを変えてください。

⚠ 注意

- アンテナを本体のくぼみから引き出す際は、爪などを傷つけないようにご注意ください。
- アンテナを引き出す際や、方向を変える際は、無理な力を加えないでください。故障や破損の原因となります。
- アンテナは最後まで伸ばした状態で使用してください。十分に伸ばさずに使用すると、テレビ放送を受信できないことがあります。
- アンテナを収納するときは、先端を持って無理に収納しようとせず、アンテナの下部を持ってまっすぐに下ろし、先端まで完全に収納してください。
- アンテナを持って本機を持ち上げたり、振り回したりしないでください。破損やけがの原因となります。

ストラップ、スタンドを使う

背面



スタンド

左側面



ストラップホール

携帯時に便利なストラップを利用できます。ストラップホールに通して取り付けてください。
また、テーブルの上などに置いて視聴する際に便利なスタンドもあります。背面のくぼみから引き出してください。

初期設定

チャンネル設定



●チャンネル設定の前に以下の項目をご確認ください。

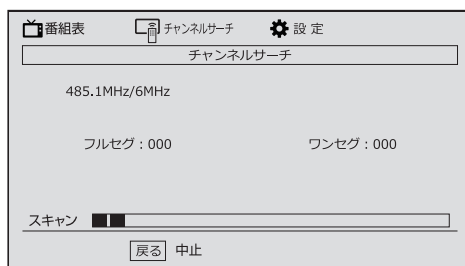
- ① ACアダプターが正しく接続されている、または充電されていること
- ② アンテナが十分に伸ばされていること
- ③ miniB-CASカードが正しく挿入されていること



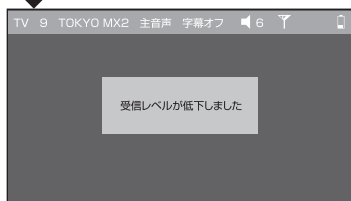
...Now Loading...

システム起動中...しばらくお待ちください

電源ボタンを約3秒長押しすると、左の「システム起動中」の画面が表示します。数秒後に〈チャンネルサーチ〉の自動スキャンで、チャンネルを設定します。



番組登録が失敗した場合



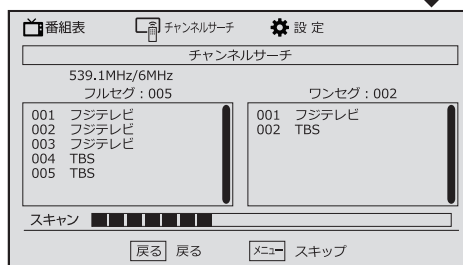
- ※ 電波の受信環境が良い場所で、再度チャンネルサーチをおこなってください。
- ※ B-CASカードが正しく挿入されているか確認してください。

注意

アンテナレベルが低いと、「テレビが視聴できない」「画像が乱れる」「音声しか出ない」など様々な症状が起きる場合があります。十分な受信レベルを確保できる場所で視聴ください。またアンテナは十分に引き上げて感度の良い方向に向きを変えてください。

チャンネル受信成功／登録中

フルセグ／ワンセグの項目にチャンネルが追加登録されていきます。



本機に番組が登録された場合



- ※ チャンネルサーチ終了後、番組の登録が成功すると、登録された番組が表示されます。電波の受信レベルに応じてフルセグ放送またはワンセグ放送のいずれかが表示されます。

ラジオ局設定



●ラジオ局設定の前に以下の項目をご確認ください。

- ①ACアダプターが正しく接続されている、または充電されていること
- ②アンテナが十分に伸ばされていること
- ③テレビのチャンネル設定後におこなってください。



...Now Loading...

(システム起動中...しばらくお待ちください)

【電源】ボタンを約3秒長押しすると、左の「システム起動中」の画面が表示します。数秒後にテレビが起動・表示されます。

【モード】ボタンを押してFMラジオに切り換えます。

【スキャン】ボタンを押すと、本機が自動で放送局を登録します。

受信成功／登録中

放送局が追加登録されていきます。

79.5MHz
ch 1/3

76.00 | 108.00

本機に番組が登録された場合

FM

6

81.3MHz
ch 4/7

76.00 | 108.00

番組登録が失敗した場合

※ 電波の受信環境が良い場所で、再度【スキャン】ボタンを押して、設定をやり直してください。

※ 上の例は、7放送局が登録済みで、4番目の放送局を視聴中です。



注意

アンテナレベルが低いとラジオの電波を受信できません。十分な受信レベルを確保できる場所で視聴ください。またアンテナは十分に引き上げて感度の良い方向に向きを変えてください。

視聴する

テレビの使い方

電源を入れる／切る

- 【電源】ボタンを約3秒長押ししてください。

視聴チャンネルを選局する

- 【△CH+】ボタンまたは【CH-V】ボタンで選局してください。

音量を調節する

- 【V+>】ボタンで音量を上げます。
- 【<V-】ボタンで音量を下げます。

字幕設定の切り換え

- 【字幕】ボタンを押して字幕オン／字幕オフを切り換えます。

本体設定メニューを表示する

- 【メニュー】ボタンを押すと設定メニューが表示されます。
- メニュー表示後、【△】【▽】【>】【<】【決定】【戻る】ボタンを使用して各種設定をおこないます。
※設定メニューに関する詳細は、P14をご参照ください。

お知らせ

本機には受信状況に応じてフルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切り換える機能があります。
工場出荷設定の信号切替は「自動」になっています。設定メニューから変更することもできます。
設定方法は、P14をご参照ください。

ラジオの使い方

電源を入れる／切る

- 【電源】ボタンを約3秒長押ししてください。

モードを切り換える

- 【モード】ボタンを押してテレビからFMラジオに切り換えてください。

放送局を選局する

- 【△CH+】ボタンまたは【CH-V】ボタンで選局してください。

音量を調節する

- 【V+>】ボタンで音量を上げます。
- 【<V-】ボタンで音量を下げます。

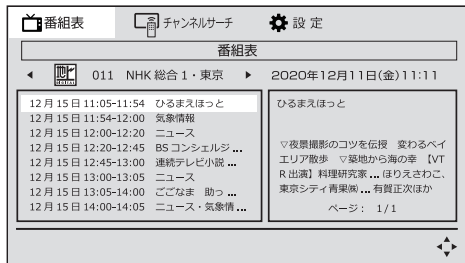
お知らせ

本体のボタン操作などを立て続けにおこなうと、内部システム起動用のCPUやメモリーが誤作動したりフリーズする場合があります。
この場合は一度、電源をOFFにして操作メモリーをリセットすることで改善する場合があります。
(改善しない場合は、メニューから<工場出荷時設定>に移動後、本体システムを工場出荷状態に戻してください)

各種設定

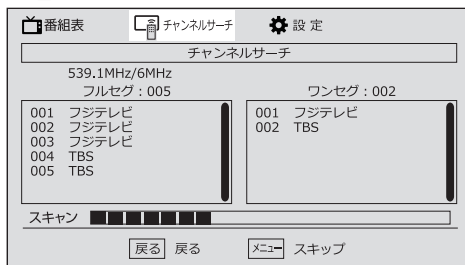
テレビを視聴中に【メニュー】ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。
【へ】【v】【>】【<】【決定】【戻る】ボタンを使用して各種設定をおこないます。

番組表



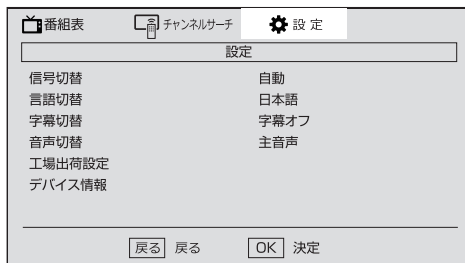
「番組表」が選択された状態で【決定】ボタンを押します。
左側に番組の一覧が表示されます。
【v】【へ】で選択された番組の情報が右側に表示されます。
【戻る】でテレビの視聴画面に戻ります。

チャンネルサーチ



メニュー画面から【>】を1度押して「チャンネルサーチ」を選択します。
【決定】を押すとスキャンが始まります。
終了後、【戻る】でテレビの視聴画面に戻ります。
※受信状況が悪い際におこないます。
※詳細はP11をご参照ください。

設定



メニュー画面から【>】を2度押して「設定」を選択します。
【v】【へ】で項目を選択します。
・信号切替: 自動／ワンセグ／フルセグを【>】【<】で選択
・言語切替: 日本語／Englishを【>】【<】で選択
・字幕切替: 字幕オン／字幕オフを【>】【<】で選択
・音声切替: 主音声／副音声／主+副音声を【>】【<】で選択
・工場出荷設定: 【決定】を2回押して実行、【戻る】で中止します。
・デバイス情報: 【決定】で本機の機器情報を表示します。

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではない場合があります。修理・検査のご依頼前にもう一度ご確認ください。

【まずご確認ください】

「電源が入らない」「放送が映らない」などの場合は、

- 電池容量は十分ですか？
- アンテナはいっぱいに伸ばしていますか？
- アンテナの向きを変えてみましたか？

【こんな場合は故障ではありません】

- 液晶画面は非常に精密な技術で作られており、99.999% 以上の有効画素がありますが、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。
- キャビネットから「ビシッ」というきしみ音がする場合があります。これは設置場所の温度変化でキャビネットが伸縮するときに発生する音です。画面や音声などに異常がなければ心配ありません。
- 本機は電源が「待機」状態のときに番組情報取得などの動作を行う為、内部から「カチッ」という音が聞こえる場合があります。

こんな場合は ...		こちらをご確認ください
電源	電源が入らない	・ 電池容量は十分ですか？ →ACアダプターを接続して充電してください。
テレビを見ているとき／ラジオを聴いているとき	映像も音声も出ない	・ アンテナは十分に伸ばされていますか？ 向きは最適ですか？
	映像は出るが、音声が出ない	・ 音量が 0 になっていませんか？ ・ イヤホン端子にイヤホンなどを接続していませんか？
	音声に異音が入る 映像にノイズが出る	・ 本機の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？ →無線機器類は本機と離してご使用ください。 ・ アンテナは十分に伸ばされていますか？ 向きは最適ですか？
	デジタル放送が映らない	・ miniB-CAS カードは正しく挿入されていますか？ →mniB-CAS カードを正しく挿入しないと、地デジ放送は視聴できません。 ・ miniB-CAS カードの IC 部分が汚れていませんか？変形などしていませんか？ →IC 部分ときちんと接触しないと、本機がカードを認識できずに地デジ放送が視聴できません。miniB-CAS カードは丁寧にお取り扱いください。
	設置場所を変えたら（引越したら） 視聴できなくなった ... など	・ テレビ：「チャンネルサーチ」をおこなってください。→P14をご参照ください。 ・ ラジオ：「スキャン」をおこなってください。→P12をご参照ください。

内蔵充電電池について

本機にはリチウムイオンポリマー充電電池(Li-Po)が内蔵されています。
充電方法などについては、P9をご参照ください。

-  **注意**

- ご購入時の充電電池は十分に充電された状態ではありません。
 - 充電電池はその特性上、高温時および低温時での充放電において容量が低下いたしますが、異常ではありません。
 - 充電電池は消耗品につき寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ充電電池の容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、電池寿命とされますので、カスタマーセンターまでお問合せください。(充電電池は消耗品に付き無償保証の対象外です。電池の交換は有償での対応となります。)
- (重要) 電池寿命が近い状態で更に充放電を繰り返すとリチウム電池の特性上、異常な発熱や膨張などの症状が出る場合があります。このような場合はアダプターをコンセントから外して通電および本機の使用を止めてください。

(電池寿命の目安：充放電回数：約 500 回前後)

(重要) お客様ご自身による本体の開封や電池交換をされた場合、いかなる状態でも無償保証の対象外となりますのでご注意ください。

製品仕様

品名	5 インチフルセグ TV ラジオ		
品番	OT-PT50TE		
電源	DC 5V		
消費電力	1.5W		
液晶パネル	バックライト	LED	
	駆動方式	IPS	
	サイズ	5 インチ	
	画素数	480×854	
	コントラスト	500:1	
	応答時間	25ms	
	視野角	70(H)・60(V)	
	輝度	120cd/㎡(+/-10%)	
	有効面積	62.06×110.42mm	
TV チューナー	UHF: 473.143MHz - 767.143MHz (CH.C13 - C63)		
FM ラジオチューナー	78 ～ 108MHz		
スピーカ	2W×1 8Ω		
バッテリー	リチウムイオンポリマー充電電池 3.7V 1500mAh		
	駆動時間	イヤホン使用時 TV 約 3 時間	ラジオ約 5 時間
		スピーカー使用時 TV 約 2 時間	ラジオ約 4.5 時間
	充電時間	約 3 時間	
入出力端子	イヤホン端子、ロッドアンテナ、 電源(DC5V・microUSB)、miniB-CAS カード		
外形寸法	約 165.0(幅)×84.5(縦)×16.0(厚さ)mm		
本体質量	約 165g		
付属品	AC アダプター、イヤホン、ストラップ、 miniB-CAS カード、取扱説明書(兼保証書)		

※本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応しておりません。
※HDMI 接続で機能する外部機器との連動操作などの機能には対応しておりません。
※本製品は電子番組ガイド (EPG：約 8 日分) / 字幕放送 / 音声多重放送に対応しております。
※CATV (ケーブルテレビ) を使用される場合、CATV の取扱説明書をよくお読みください。
※付属のリモコン用電池は動作確認用の試供品に付き、早めに新しい電池と交換してください。
※本製品仕様は、改良等のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

アフターサービス

■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■万一、本体を落したり破損した場合は点検修理（有料）をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

■高温になる場所で使用しないでください。

直射日光の当たる場所や暖房器具の近くには放置しないでください。変色や故障の原因となります。

■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日より 1 年間です。

■修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

この製品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社サポートセンターへご相談ください。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社 〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 TDS三田ビル 6F

ティーズネットワーク お客様サポートセンターのご案内 製品に関するお問い合わせ窓口



0120-85-1184

受付時間：10時～17時
（土、日、祝日、および弊社指定休業日を除く）

〒331-0811

埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●ティーズネットワークホームページ
<http://www.tsnetwork.jp/support/>
からもお問い合わせいただけます。

■輸入者 ティーズネットワーク株式会社 東京都台東区上野5-8-5CP10ビル4F

保証書

製品		5 インチフルセグ TV ラジオ	
品番	OT-PT50TE	保証期間	お買い上げ日から 本体 1 年間
お買い上げ日		年	月 日
お客様様	〒 ー ご住所		
	お名前	様	お電話
販売店名・住所			
電話			印

本書は上記期間中に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。所定記入欄に必要な事項をご記入いただき、弊社お客様サポートセンターへ修理をご依頼ください。

※販売店の記入がない場合は本書は有効になりません。記入のない場合は直ちに販売店へお申し出ください。
 ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、安全点検活動において法律上許される場合以外に使用することはありません。

この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

【無料修理規定】

1. 正常な使用状態(取扱説明書、本体に添付されたラベルなどに従って使用した状態)で保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
2. ご転居、ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理依頼ができない場合は、弊社お客様サポートセンターへご相談ください。
3. 保証期間内であっても、次のような場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障や損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・取り付け場所の移動・輸送・落下などによる故障や損傷。
 - (ハ) 火災・地震・風水害・ガス害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧その他の外部要因による故障や損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(業務用としての長時間使用、車両や船舶への搭載など)に使用された場合の故障や損傷。
 - (ホ) 本書をご提示いただけない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (ト) 譲渡・転売・中古販売・オークションなどにて入手された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本製品以外に間接の損害が生じた場合、不具合の原因が本製品であっても保証いたしかねます。